

金田町人の動き

(11月1日現在)

世帯数	2,630		
人口	9,540		
男	4,675	女	4,865
出生	7	死亡	6
転入	36	転出	45

# かなだ

第180号

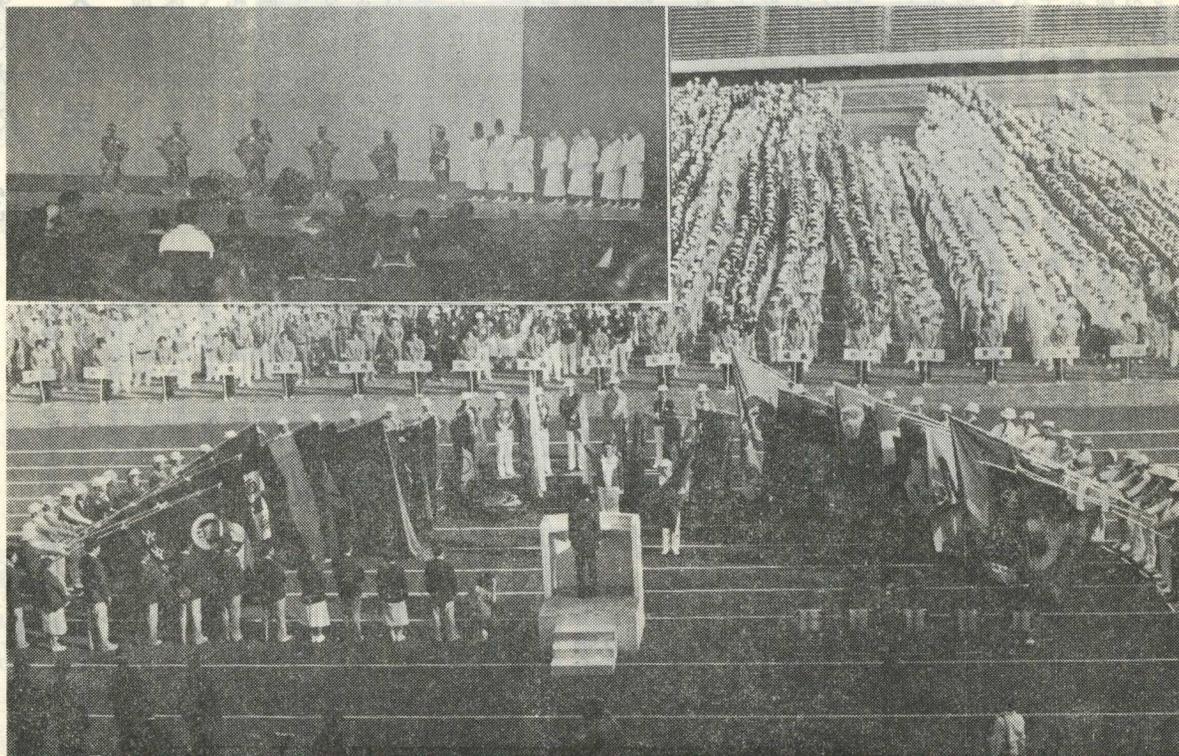
金田町報

発行所 金田町役場総務課

編集兼 藤川 義 臣  
発行人

印刷所 栗林印刷所

電話 (09474) ② 0506番



## 第28回 全国青年大会郷土芸能

### 上金田獅子舞優秀賞に輝く

第28回全国青年大会が11月8日東京国立競技場で常陸宮殿下、同妃殿下をおまねきして盛大に幕が落されました。この大会の趣旨は全国の勤労青年があいっぴい体育、文化、意見表及び日本の青年のつどいを実施しこれを通して相互に友好親善を深め、あいたずさえて健康で文化的な生活を樹立し、健全な郷土社会の建設に寄与しようとするものであります。

私達上金田青年選手団29人は毎日苦しい特訓を終え、11月7日小倉発午前9時57分ひかり6号で東京へと出発しました。8日は国立競技場において開会式が行われ、選手一同は胸をはって行進をする。

翌日東京青年館で郷土芸能の大会が開催され、全国から35チーム参加し、午前9時37分より金田町の獅子舞が披露されました。この日のために日頃練習した郷土の獅子舞を選手一同青年館の舞台で勇壮に舞い、優秀賞の栄誉を勝ちとりました。そして第六回日本の秋祭りの舞台へと移りました。

この祭りは全国一、〇〇〇万勤労青年が生産、文化、学習、社会の諸活動を通じて日常的に築いた成果を全国的規模に集約し広範な市民の参加協力のもとに収穫と芸術と交歓の祭典として企画し、青年の直接手による生産物の物産市、各国各地の郷土芸能、国際児童青年記念フェスティバルなどをこの祭りの主要な構成として、伝統の継承と現在青年の創造的な活動を表現している広場と同時に、この祭典がわれわれ青年に友情と連帯と平和にねずいた住みよい地域づくり、運動への決意と限りない勇気とをもたらす民族祭りです。

この日本の秋祭りの舞台上で11時9分より金田町の獅子舞が笛太鼓、鐘に合わせて勇壮に舞う。そして会場は東京体育館へと移動し、若き青年の交歓のつどいが行なわれ、郷土芸能、歌、プレゼント交歓、その他いろいろ催しがあり、青年諸君は楽しく秋の一日を過ごす。11日午後3時に東京駅を出発して故郷に帰る。

### 栄光をたたえて

優秀賞  
獅子舞(芥果池)  
福岡県金田町青年団  
たゆまざる努力と不断の精進と  
がここに実を結んだことを喜び  
心から賛辞を贈ります  
今日の誉れを守り明日の誇りを  
期してさらにいつそこの精進を  
祈ります

昭和54年11月10日  
第28回全国青年大会  
会長 西井



- 12月の  
こよみと行事
- 和名(しわす)
- 1日 歳末たすけあい運動
  - 10日 世界人権デー
  - 21日 乳児検診
  - 25日 クリスマス
  - 26日 心配ごと相談
  - 28日 官庁御用納め
  - 31日 おおみそか除夜の鐘